

労働者健康安全機構では、患者さん一人ひとりの治療と仕事の両立を支援するために「トライアングル型支援」を推し進めています。

## ●トライアングル型支援とは

「トライアングル型支援」とは、両立支援コーディネーターが労働者（患者）に寄り添いながら、継続的に相談支援を行いつつ、主治医・企業・産業医と連携・調整を行い、治療と仕事の両立プラン作成などの支援を進めていく仕組みのことです。



両立支援  
コーディネーター  
の担い手

- ①医療機関の両立支援コーディネーター ●医療ソーシャルワーカー ●看護師 等
- ②企業の両立支援コーディネーター ●人事労務担当者 ●産業保健スタッフ 等
- ③産業保健総合支援センターの両立支援コーディネーター ●両立支援促進員 等

## ●両立支援コーディネーターの養成



俺も研修を受講してみるか

治療と仕事の両立に向けて労働者（患者）・主治医・企業・産業医等のコミュニケーションを円滑にサポートするために両立支援コーディネーターの養成研修を実施しています

私たちは、「産業保健スタッフの活動へのサポート」や「小規模事業場の事業者やそこで働く人への産業保健サービスの提供」を通じて、すべての人が健康で元気に働けることを目指しています。皆さまのご利用をお待ちしております。

ご相談はお近くの産業保健総合支援センター・労災病院に併設する治療就労両立支援センター又は両立支援部まで

〈産業保健総合支援センター及び各労災病院の一覧はこちら〉

労働者健康安全機構ホームページ

<https://www.johas.go.jp/> 労働者健康安全機構 検索



〈都道府県産業保健総合支援センターへのお問い合わせはこちら〉

サンボラシロウ

0570-038046

ナビダイヤル

きっとあなたの力になるぜ！

